

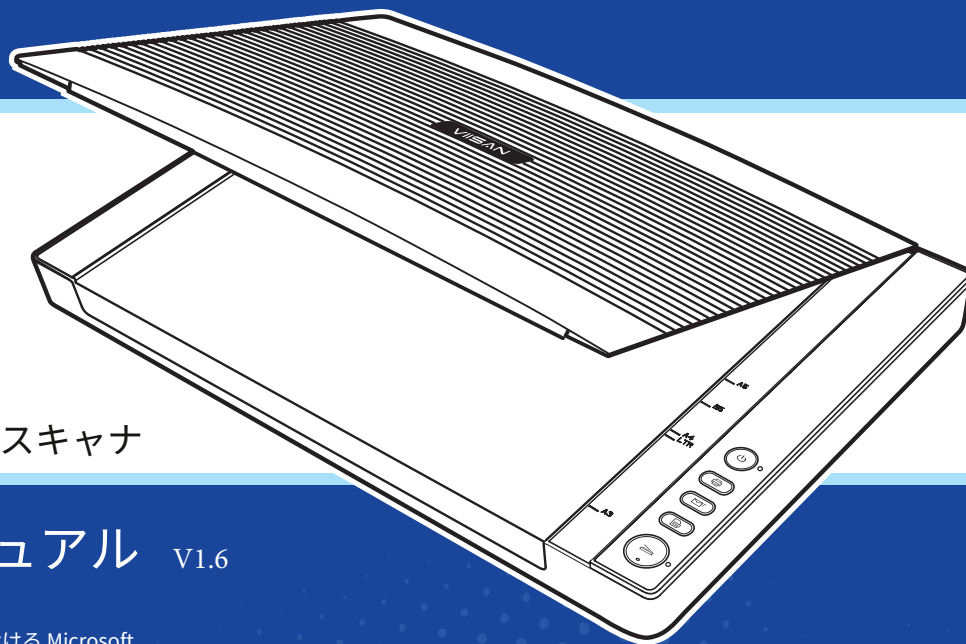
VIISAN

VF3240 / VF3120 A3高速フラットベッドスキャナ

ユーザーズマニュアル V1.6

Windowsの場合[®]

Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。



[詳しくはこちら](#)

予防

著作権:

- すべての権利は北京VIISANテクノロジー株式会社に帰属します。事前の書面による許可なく、いかなる形式または手段によっても資料のいかなる部分も複製することはできません。

免責事項:

- このユーザー マニュアルのスクリーン ショットは Windows 10 で作成されました。他の Windows システムを使用している場合、画面は多少異なりますが、機能は同じです。
- 仕様は予告なく変更されることがあります。
- 製造元が指定したもの以外のインターフェース ケーブルの使用により発生する電磁干渉による損害については、当社は一切責任を負いません。

安全上のご注意:

- 不具合の原因となるため、接着剤、グリース、修正液、湿ったインクなどが付着した原稿をスキャンしないでください。
- スキャナーを移動するときは、電源コードと接続ケーブルを外してください。
- スキャナーのメンテナンスを行うときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ユニットは水平でしっかりと接地された作業面で、過度の振動のない場所で操作してください。
- ユニットを高温または低温の場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- ユニットを開けないでください。感電の危険があります。
- 操作中は、スキャナーにいかなる液体もこぼさないでください。また、濡れた手で電源アダプターに触れないでください。
- 長期間保管する場合は、涼しく乾燥した場所に保管することをお勧めします。
- スキャナーを極端に寒いまたは暑い環境に放置した場合は、使用前に通常の室温に戻してください。
- メーカーが指定したアクセサリのみを使用してください。
- 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ユニットは常に丁寧に取り扱いってください。落下や強い衝撃は避けてください。
- スキャナーを子供の手の届くところに置かないでください。



環境情報:

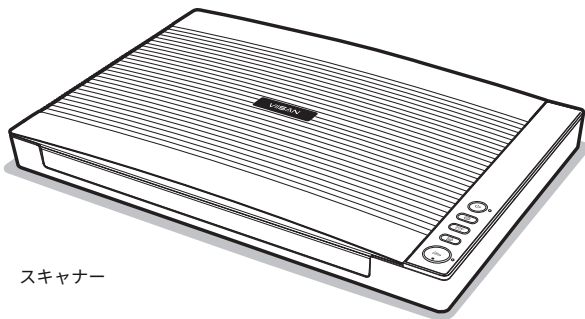
- 廃棄された電気・電子機器はリサイクル可能であり、家庭ごみとは分別する必要があります。収集センターに返却することで、資源の節約と環境保護に積極的にご協力ください。

コンテンツ

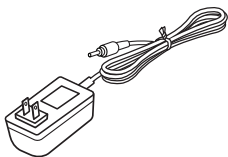
注意事項	2	イベントユーティリティの起動	24
著作権	2	省電力	24
免責事項	2	スキャン機能の設定	25
安全上の注意	2	設定タブの調整	26
環境情報	2	宛先タブ	26
パッケージ内容	4	フォルダにスキャン	27
スキャナ部品	5	PDF にスキャン	27
システム要件	6	スキャンして電子メールで送信	28
ドライバーとアプリケーション	6	スキャンして印刷	28
インストール	7	スキャンしてOCRする	28
ソフトウェアのインストール	7	アプリケーションへのスキャン	28
スキャナーの接続	8	スキャン設定タブ	29
原稿の置き方	9	調整	31
ViiScan を使用したスキャン	10	画像処理設定	32
ViiScan について	10	ページ設定タブ	34
ViiScan の起動	10	デフォルトにリセット	35
ViiScan インターフェースについて	11	終了イベントユーティリティ	35
ViiScan の設定タブの調整	11	設定	35
スキャン設定タブ	11	ダイレクトスキャンを有効にする	36
画像処理タブ	15	メンテナンス	37
プレビューウィンドウのコントロール	19	フラットベッドガラスのクリーニング	37
サムネイルウィンドウのコントロール	20	仕様	38
サムネイル表示の使用	20	トラブルシューティング	39
連続スキャン	21	スキャナのランプがエラーを示している	39
バックアップファイルを削除する	21	スキャン開始時の問題	39
スキャンをキャンセルする	21	スキャンした画像の問題	40
イベントユーティリティを使用したスキャン	23	スキャンの問題	40
イベントユーティリティについて	23	ドライバまたはアプリケーションのアンインストールとインストール	41
スキャン送信先	23		

パッケージ内容

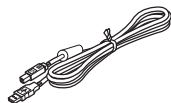
このパッケージに以下のアイテムが含まれていることを確認してください。不足または破損しているアイテムがある場合は、スキャナーを購入した販売店にお問い合わせください。



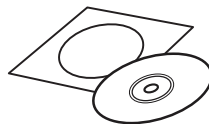
スキャナー



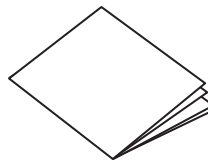
電源アダプタ



USBケーブル



インストールDVD



クイックスタートガイド

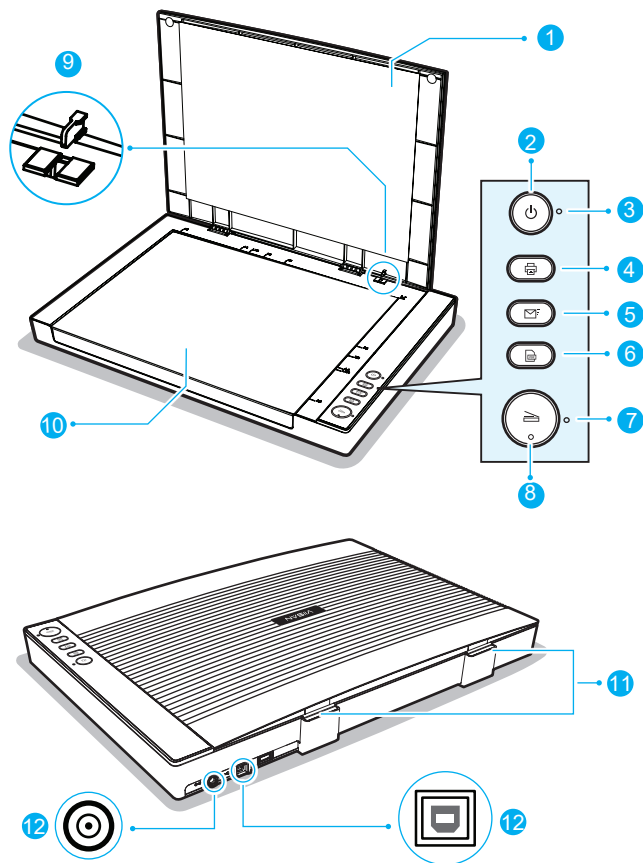


保証書

バンドルされたドライバーとアプリケーション:

- スキャナドライバとViiScanユーティリティ
- イベントユーティリティ
- OCRエンジン
- ユーザーズマニュアル

スキャナ部品



部品		機能
1	スキャナカバー	開くとフラットベッドガラスが現れます。
2	電源スイッチ	電源をオンまたはオフにします。
3	電源LED	スキャナーの電源がオンになると青色のライトが発せられます。
4	印刷ボタン	スキャンした内容をプリンターに直接コピーして送信します。
5	メールボタン	電子メール プログラムに直接スキャンします。
6	PDFボタン	PDF ファイル形式に直接スキャンします。
7	スキャンLED	スキャン中：緑色のライトが点滅します。切断中：赤色のライトが点灯します。
8	スキャンボタン	選択したフォルダーに直接スキャンします。
9	カバーセンサー	カバーセンサーを検知して自動スキャンします。 * 36ページをご覧ください。
10	フラットベッドガラス	単一のページまたは本のページをスキャンするために使用されます。
11	蓋のヒンジ	スキャナーのカバーをまっすぐ上に持ち上げます。
12	DC IN ポート	電源アダプタを接続します。
13	USBポート	USBケーブルをコンピューターに接続します。

システム要求

スキャナーから最高のパフォーマンスを得るには、次の最小システム要件を満たすことをお勧めします。

- Intel Core i5 プロセッサー以上
- DVD-ROM
- USB 2.0 ジャック
- 少なくとも 4GB RMB (推奨 8GB)
- 2GBのHDD空き容量
- マイクロソフト® Windows® 11、10、8.1、7

注記：スキャンソフトウェアのパフォーマンスは、コンピュータの仕様によって決まります。コンピュータの仕様が低いほど、パフォーマンスも向上します。

ドライバーとアプリケーション:

• スキャナドライバとViiScanユーティリティ

ViiScan は、スキャナを制御するためのドライバで、さまざまなスキャン設定を可能にします。また、スタンドアロン アプリケーションとして起動することも、他のサードパーティの TWAIN 準拠アプリケーションを使用して起動することもできます。[10ページ参照](#)詳細については。

• イベントユーティリティ

このアプリケーションを使用すると、スキャナーのボタンを他のスキャン機能に変更したり、設定ダイアログからフォルダー/PDF/電子メール/印刷へのスキャン、テキスト OCR の作成、指定したアプリケーションでのスキャンの開き方など、さまざまな設定を構成したりできます。[23ページ参照](#)詳細については。

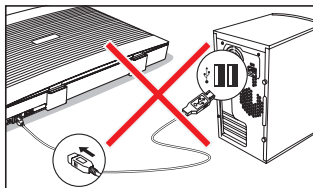
• OCRエンジン

このプログラムを使用すると、スキャナーの Scan To OCR (光学文字認識) 機能を使用するときに、スキャンしたファイルを編集可能なテキスト形式に変換できます。

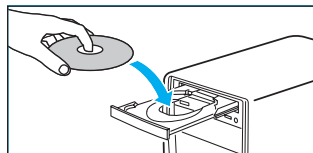
インストール

ソフトウェアのインストール

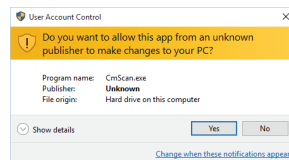
！ 注記：ソフトウェアをインストールする前にスキャナーをコンピュータに接続しないでください。まずスキャナードライバーをインストールしてから、スキャナーをコンピュータに接続する必要があります。



1. インストールディスクをコンピュータのドライブに挿入し、実行します。**[セットアップ.exe]**ディスクから。

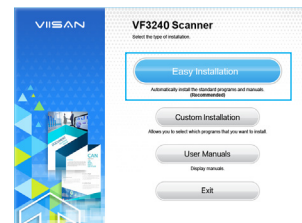


2. Windows 11/10/8.1/7の場合**[ユーザーアカウント制御]**画面が表示されたらクリック**[はい]**インストールを開始します。

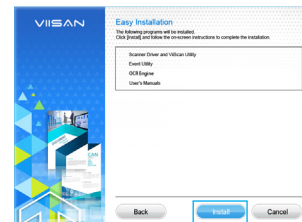


！ 注記：スキャナーのすべての機能が正しく動作するように、すべてのアプリケーションをインストールしてください。

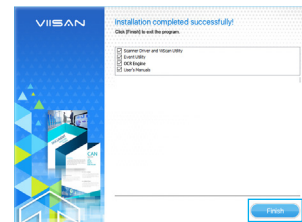
3. クリック**[簡単インストール]**以前にアンインストールした特定のソフトウェアのみを再インストールする場合は、**[カスタムインストール]**を選択し、ソフトウェアを指定します。



4. クリック**[インストール]**画面の指示に従ってインストールを完了します。



5. クリック**[仕上げる]**インストールが正常に完了したらプログラムを終了してください。

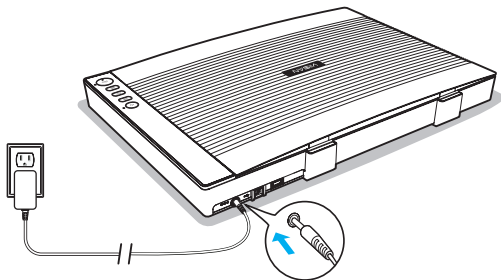


インストール (続き)

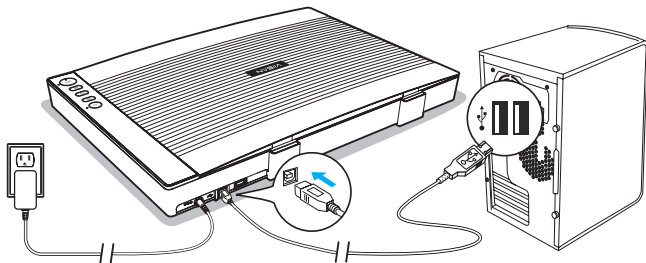
スキャナーの接続:

❗ 注記: スキャナーに付属の USB ケーブルと電源アダプターのみを使用してください。他のケーブルを使用すると故障の原因となる可能性があります。

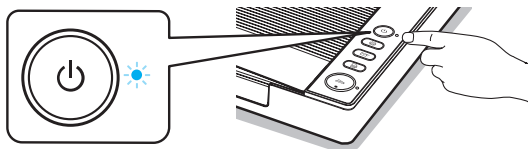
1. 付属の電源アダプタをスキャナの DC IN ポートに接続し、もう一方の端を電源コンセントに差し込みます。



2. 付属の USB ケーブルをスキャナーの USB ポートに接続し、もう一方の端をコンピューターに接続します。



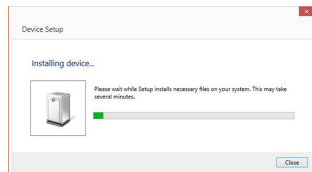
3. 押し続ける **⏻ [力]** スキャナをオンにして電源LEDが青色に点灯します。



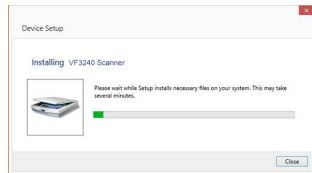
❗ 注記:

- 電源をオフにするには、電源 LED が消え **⏻ [力]** のためにるまで押し続けます。
- 15 分間操作しないと、スキャナーは自動的に電源がオフになります。

4. [デバイスのインストール] スキャナーを初めてオンにすると、ウィンドウが表示されます。

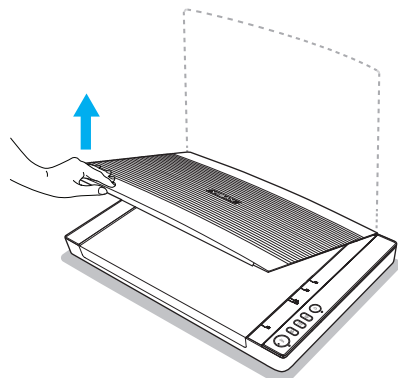


5. ドライバーの設定が完了し、[デバイスのインストール]ウィンドウが消えます。

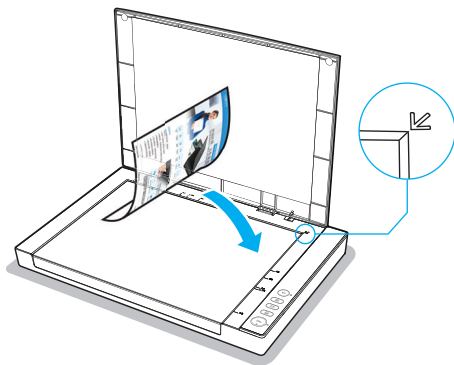


原稿の配置

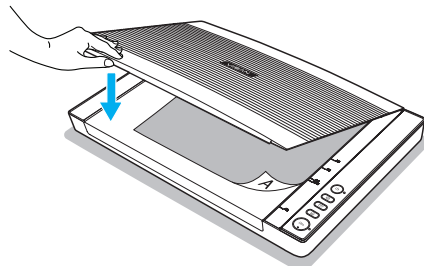
1. スキャナーのカバーを開きます。



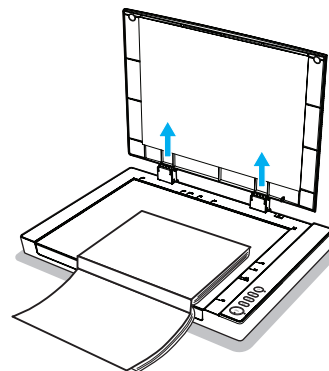
2. 原稿を下向きにしてフラットベッドガラスに置き、矢印マークの位置に合わせます。



3. 原稿が動かないようにスキャナーのカバーをゆっくり閉じます。



4. 本やその他の厚い 文書をスキャンする場合は、スキャナーのカバーをまっすぐに持ち上げるか、取り外すことができます。



❗ 注記： スキャナーガラスの上に重いものを置いたり、スキャナーガラスを強く押したりしないでください。ガラスの表面が損傷する恐れがあります。

ViiScanを使用したスキャン

ViiScanについて

ViiScan は、スキャナを制御するためのドライバであり、さまざまなスキャン設定を可能にします。また、スタンドアロンアプリケーションとして起動することも、Adobe Photoshop などのサードパーティの TWAIN 準拠アプリケーションを使用して取得することもできます。

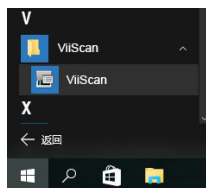
ViiScanの起動

1. Windowsシステムをクリック

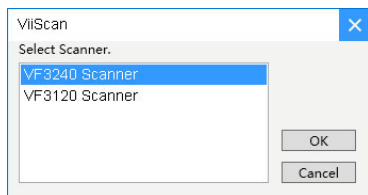


アイコンをクリックし、[すべてのアプリ]から[VIIISAN]を選択します。

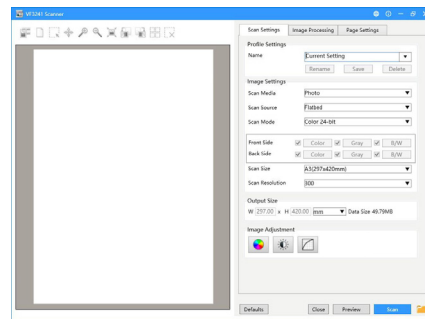
ViiScan プログラムを開くためのフォルダー。



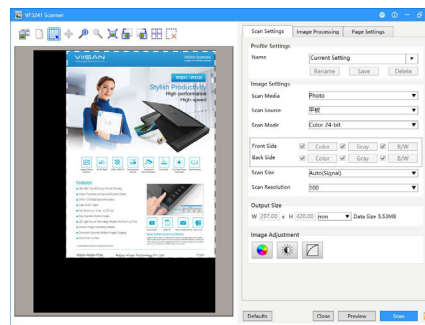
2. ソース選択リストからスキャナーを選択し、[OK]をクリックすると、ViiScan インターフェイスがすぐに開きます。



3. ViiScan には、最終画像をスキャンする前に画像をプレビューできるプレビュー ウィンドウが含まれています。必要に応じて設定を変更し、[プレビュー]をクリックして、スキャンする前に画像をプレビューできます。



4. 事前スキャンされた画像が表示されたら、画像の周りのマーカーハンドルをドラッグして画像の必要な領域を囲むことで、スキャン領域のサイズを変更できます。[スキャン]ボタンをクリックすると、フレームの外側の領域が切り取られます。



ViiScanを使用したスキャン (続き)

ViiScanインターフェースについて

TWAIN インターフェイスは、ほとんどのコントロール設定が配置されている右側のセクションと、プレビュー領域である左側のセクションの2つのセクションに分かれています。



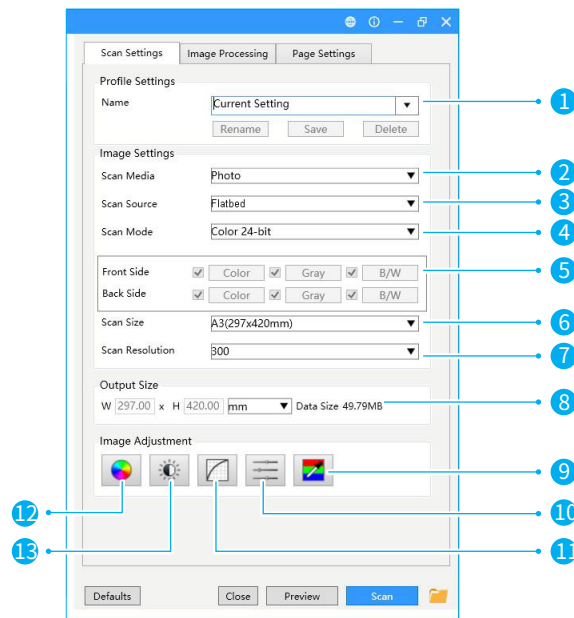
❗ 注記：ViiScan ダイアログボックスの詳細な手順については、ViiScan インターフェイスの「ヘルプ」アイコンをクリックしてヘルプファイルを開いてください。

ViiScanの設定タブを調整する

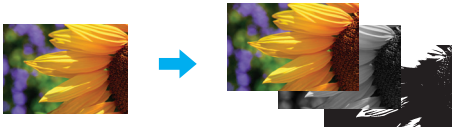
ViiScan パネルには、スキャン設定、画像処理、ページ設定のタブを含む3つの設定ダイアログがあります。以下は、機能の説明と使用可能な設定の例です。



スキャン設定タブ

スキャン設定タブをクリックすると設定ページが表示されます。次のように変更できます。



ViiScanを使用したスキャン (続き)

①	お気に入り 設定	お気に入りの設定で新しいスキャン プロファイルを作成し、 将来使用するために保存します。
②	オリジナルタイプ	「写真」、「テキスト文書と線画」、「雑誌」など 原稿の種類を指定します。
③	スキャンソース	スキャンソース設定はフラットベッドに固定されています。この設定 を変更することはできません。 ！ 注記： スキャンソースは、スキャナーの種類によって異なる 場合があります。
④	スキャンモード	原稿をスキャンするモードを指定します 「カラー」、「グレー」、「白黒」、「マルチカラー出力」など。
⑤	マルチカラー 出力	チェックボックスをオンにして、「カラー」、「グ レー」、「白黒」などのモードを選択します。1回のス キャンで最大3つの個別の画像を同時に保存できます。  「カラー」、「グレー」、「白黒」ボタンを押して、各モード ごとに異なる設定を行うことができます。 <input checked="" type="checkbox"/> Color <input checked="" type="checkbox"/> Gray <input checked="" type="checkbox"/> B/W
⑥	スキャンサイズ	以下を含む用紙サイズを指定します: • フレキシブル • A3 (297×420mm) • A4 (210×297mm) • B5 (148×210mm) • A6 (105×148mm) • B6 (128×182mm) • レター (216 x 297mm) • リーガル (216 x 356mm)

⑦	スキャン 解決	スキャンする画像の解像度を「100dpi」、 「200dpi」、「300dpi」、「600dpi」、 「1200dpi」、「2400dpi」から選択します。 ！ 注記： スキャン解像度の変更は、選択したトリミング フレームにのみ適用されます。
⑧	出力 サイズ	切り抜き枠の幅と高さを表示します。プレビューウィ ンドウで切り抜き枠の端または角をドラッグして出力 サイズを調整できます。
⑨	色 ドロップアウト	この設定では、マークやスタンプなどの単一の色 (赤、緑、青)が削除され、黒いテキストが保持されま す。「なし」を選択した場合、色は削除されません。 赤いスタンプを削除する例:  色 ドロップアウト  選択した色を削除できない場合は、フィルターしきい値スライダ ーを調整できます。スライダーを「最大」の方向にドラッグすると、 選択した色をさらに削除し、「最小」の方向にドラッグすると、選 択した色をさらに保持します。 ！ 注記： カラードロップアウトは「グレー」および「白黒」 モードでのみ指定できます。

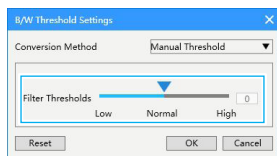
ViiScanを使用したスキャン (続き)

！ 注記：この機能は、白黒またはマルチカラー出力(白黒) モードでスキャンする場合にのみ使用できます。次の方法を使用して、スキャンした画像を白黒に変換できます。

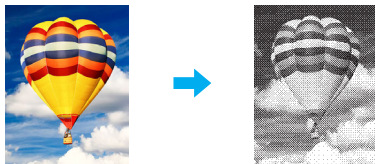
自動しきい値:適切なしきい値を自動的に見つけて、鮮明な画像を取得し、画像から暗い背景を除去します。



手動しきい値:結果に満足するまで、フィルターしきい値 (-100 ~ 100) を手動で調整できます。



ハーフトーンパターン:これには3つのハーフトーンパターンが用意されており、それぞれが、暗い色または明るい色の値を表すことができる白黒のドットのパターンを使用してハーフトーン効果を作成します。パターンのエッジの重みを増減したい場合は、フィルターしきい値 (-100 ~ 100) をスライダーで調整できます。

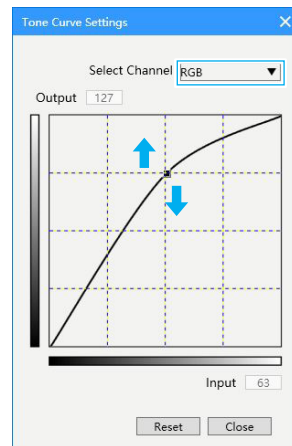


白黒
しきい値
設定

9



この設定では、色のチャンネルを選択して画像の色調を調整できます。RGB チャンネルを組み合わせ調整したり、指定したチャンネルを調整したりできます。



トーン
曲線
設定

10



チャンネルオプション:

色:赤、緑、青を組み合わせ調整します。 **赤:** 赤チャンネルを調整します。 **緑:** 緑チャンネルを調整します。 **青:** 青チャンネルを調整します。

！ 注記：

- カラーモードにグレイを選択した場合、チャンネルにはグレイのみが表示されます。
- この機能は白黒モードでは無効になります。

ViiScanを使用したスキャン (続き)

輝度/
対比/
影/
ハイライト
設定

10



注: この
機能は
無効
白黒モード。

輝度:

スライダーを動かして値を増減 (-100 ~ 100)、画像の明るさを調整します。



暗くなった

オリジナル

明るくなった

対比:

スライダーを動かして値を増減 (-100 ~ 100)、コントラストを調整します。



コントラストの低下

オリジナル

コントラストの向上

影:

スライダーを動かして値 (0 ~ 100%) を調整し、厳しい影の部分のディテールを引き出します。



オリジナル

明るい影

ハイライト:

スライダーを動かして値 (0 ~ 100%) を調整し、中間調を強調します。



オリジナル

強調された中間色

色
調整

11



色相:

スライダーを動かして値を増減 (-100 ~ 100) し、色相を調整します。



飽和:

スライダーを動かして値を増減 (-100 ~ 100) し、彩度を調整します。



彩度が減少

オリジナル

彩度が上昇

カラーバランス:

撮影場所の天候や照明により写真が赤や緑に色づいてしまった場合に色合いを調整できます。

- ・シアン&レッド
- ・マゼンタとグリーン
- ・黄色と青

以下は、「シアンと赤」のペアを調整した画像の例です。



シアンが増加

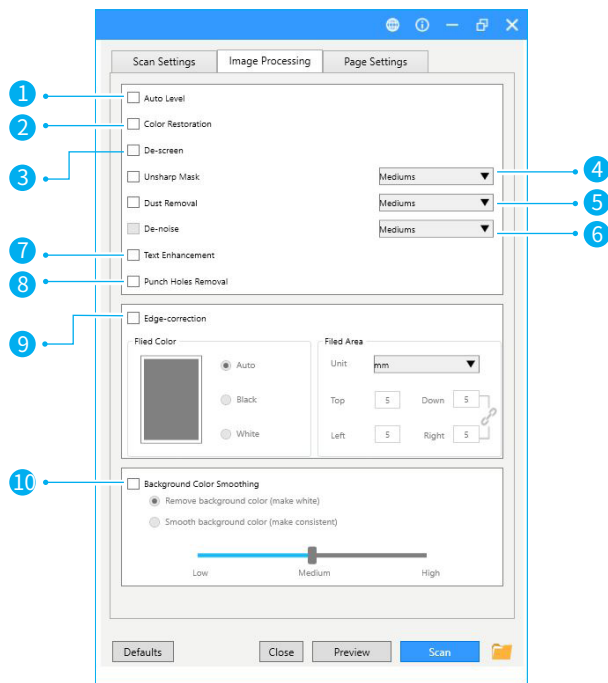
赤が増加

注意: この機能はカラーモードでのみ有効になります。



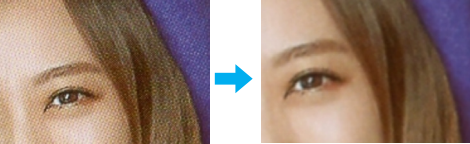
ViiScanを使用したスキャン (続き)

画像処理タブ

ViiScan で原稿をスキャンするには、[画像処理] タブの機能を使用できません。次の表に、[画像処理] 設定の例と説明を示します。



注意: スキャン設定によっては、一部の項目が利用できない場合があります。

1	自動レベル	<p>自動レベルは、検出された影、中間調、ハイライトに基づいて、スキャンした画像の色とコントラストの両方を自動的に調整するのに役立ちます。</p> <p>オリジナル → 自動レベル適用</p> 
2	色復元	<p>色の復元は、古い写真の失われた色を復元し、元の色に戻すのに役立ちます。</p> <p>オリジナル → 色の復元適用済み</p> 
3	デスクリーニング	<p>デスクリーニング雑誌やその他の印刷物のモアレパターンを軽減するのに役立ちます。デスクリーニング後、画像がぼやけて見える場合があります。</p> <p>オリジナル → デスクリーニングを適用</p> 

ViiScanを使用したスキャン (続き)

5	アンシャープマスク	この機能は、画像内のエッジをより明確に強調し、全体的に鮮明な画像を実現します。
6	ほこり除去	ほこり除去機能は、画像の構成に影響を与えずにほこりや傷跡を除去することができます。
7	ノイズ除去	ノイズ除去は、スキャンした文書の背景に現れる小さな点や斑点を除去するのに役立ちます。 ！ 注記： ノイズ除去は「B/W」モードでのみ有効になります。
8	文章強化	この機能は、画像内のエッジをより明確に強調し、全体的に鮮明な画像を実現します。

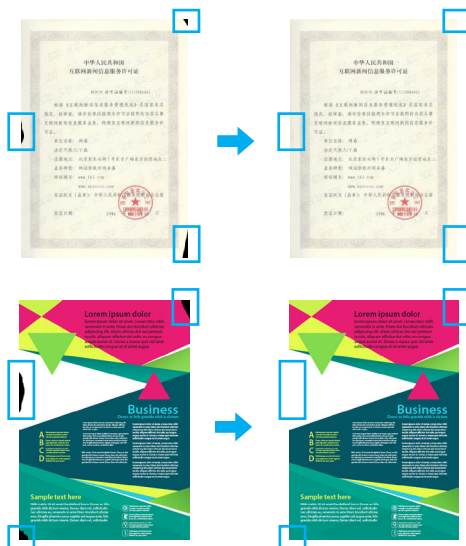
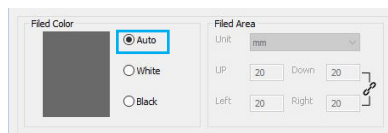
9	パンチ穴除去	この機能では、書類の端にある丸いパンチ穴を取り除くことができます。端のパンチ穴は、色に最も近い色に置き換えられます。 文書。 パンチ穴の除去適用済み オリジナル ！ 注記： <ul style="list-style-type: none">文書が斜めに配置され、切り取られていない場合、パンチ穴は削除されません。パンチ穴の形状が丸くない場合は取り外すことができません。パンチ穴がテキスト、線、またはグラフィックと重なる場合、パンチ穴は削除されないことがあります。
10	背景色スムージング	背景色スムージング機能を使用すると、背景色を滑らかにしたり、背景色を削除して白にしたりできます。 オリジナル 白にする スムージングする

ViiScanを使用したスキャン (続き)

この機能は、欠けているエッジを画像に一致する色で塗りつぶします。また、スキャンしたドキュメントの境界に白または黒のエッジを追加します。

例1:

欠けているエッジの色を自動的に塗りつぶします。

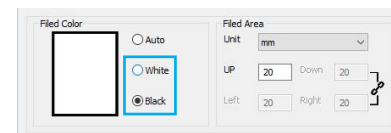


角-
修正
設定

(例1)

例2:

スキャンした文書の境界に白または黒のエッジを追加します。値 (1~20mm) を入力することもできます。



角-
修正
設定

(例2)

白い枠線を追加



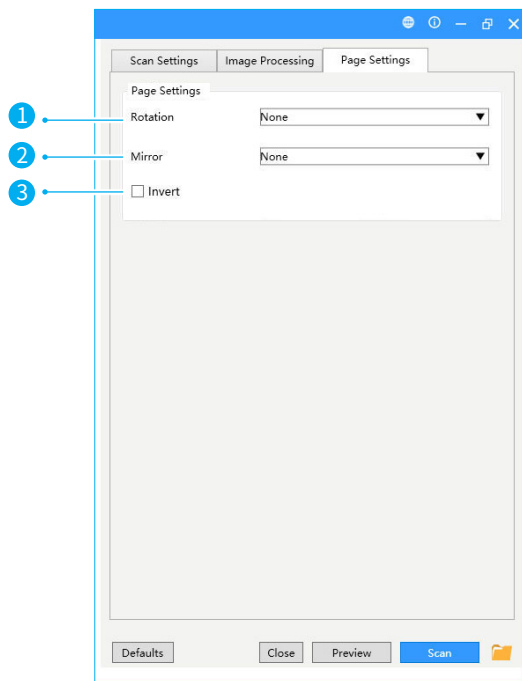
黒い枠線を追加

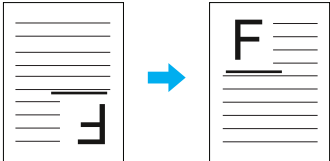




ViiScanを使用したスキャン (続き)

ページ設定タブ

「ページ設定」には、回転、ミラー、反転の設定が含まれます。次の例のように変更できます。

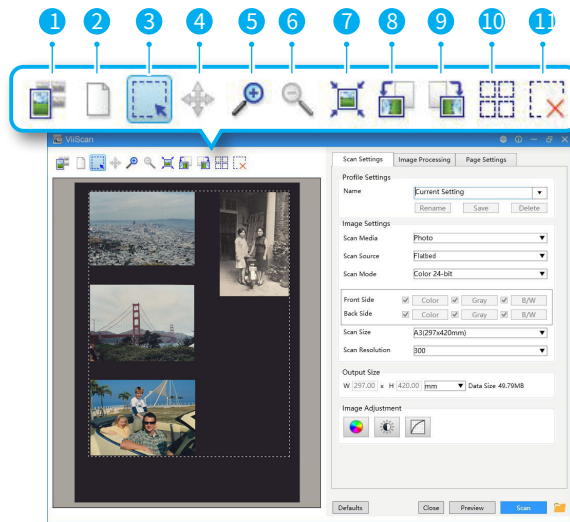


① 回転	<p>画像を回転するには回転角度を選択します。選択肢: 「なし」、「90° 時計回り」、「90° 反時計回り」、「180°」</p> 
② 鏡	<p>ドキュメントのミラータイプを選択します。選択肢: 「なし」、「レベル」、「垂直」</p> 
③ 反転	<p>この機能は、スキャンした画像の色を反対の色に反転します。</p> 

ViiScanを使用したスキャン (続き)

プレビューウィンドウのコントロール

プレビュー ツールバーには、プレビュー画像の詳細を確認するのに役立つ便利なツールがいくつかあります。



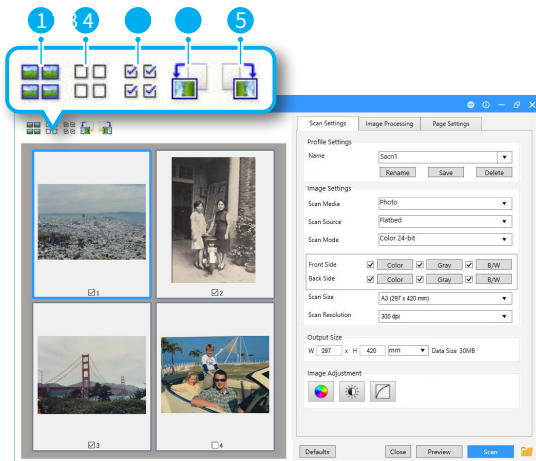
1		サムネイル表示のオン/オフを切り替える * 20ページ参照 詳細については。
2		プレビュー領域をクリアします

3		スキャン領域を選択 カーソルをクロップフレームの角または端に移動することができます (カーソルが)。カーソルをクリックしてドラッグし、トリミング枠を希望のサイズに拡大または縮小します。
4		フレームを移動
5		拡大表示 (最大6倍)
6		ズームアウトする
7		ウィンドウに合わせる
8		画像を反時計回りに90度回転する
9		画像を時計回りに90度回転します。
10		すべての切り抜き枠を選択
11		選択したトリミング枠を削除

ViiScanを使用したスキャン (続き)

サムネイルウィンドウのコントロール

サムネイル ツールバーには、サムネイルのチェックやチェック解除を支援する便利なツールがいくつかあります。



①		サムネイル表示のオン/オフを切り替える
②		すべてのフレームのチェックを外す
③		すべてのフレームをチェックする
④		画像を反時計回りに90度回転する
⑤		画像を時計回りに90度回転します。

サムネイル表示の使用

- 原稿サイズに応じて切り抜き枠が指定され、スキャンした画像のサムネイルが表示されます。
- スキャナーガラスに複数の原稿を置く場合は、原稿間に少なくとも 20 mm (0.8 インチ) の隙間があることを確認してください。そうしないと、サムネイルで正しくプレビューできない場合があります。

通常表示



サムネイル表示



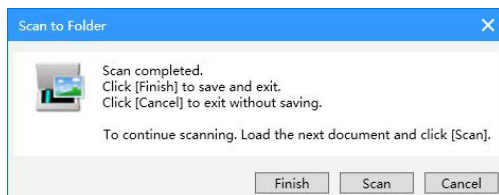
！ 注記：

- 複数の画像をプレビューする場合、異なるアウトラインは異なる選択ステータスを示します。
- 「青いアウトライン」を選択した場合：表示されている設定が適用されます。
- 「グレーのアウトライン」が選択されていない場合：設定は適用されません。
- チェックボックスがオンになっている画像のみがスキャンされます。

ViiScanを使用したスキャン (続き)

連続スキャン

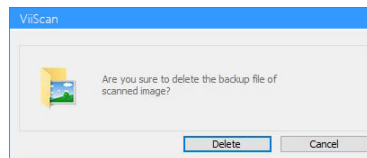
設定で「連続スキャン」にチェックが入っている場合、前回のスキャンが終了した後に次の文書をスキャンするかどうかを尋ねるダイアログボックスが表示されます。



- スキャンを終了するには、[完了] をクリックして保存し、終了します。
- スキャンをキャンセルするには、[キャンセル] をクリックして保存せずに終了します。
- 連続スキャンするには、次の原稿をセットして[スキャン]をクリックします。

バックアップファイルを削除する

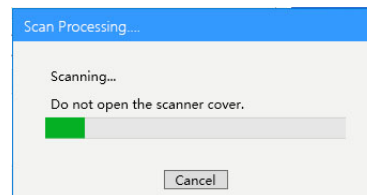
設定で「スキャンした画像のバックアップファイルを削除する」にチェックが入っている場合、電子メール アプリケーションまたはプリンターへのスキャン後に、スキャンした画像を削除するかどうかを尋ねるダイアログボックスが表示されます。



- 削除を確認するには、[削除]をクリックします。
- スキャンした画像を削除せずに保存する場合は、[キャンセル]をクリックします。

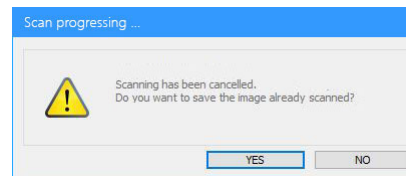
スキャンをキャンセルする

スキャン処理を停止するには、スキャン中に[キャンセル]をクリックします。




連続スキャン処理中にスキャンをキャンセルすると、スキャンをキャンセルする前に、すでにスキャンした画像を保存するかどうかを尋ねる次のキャンセル ダイアログボックスが表示されます。

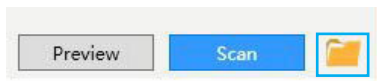
- ファイルを保存するには[はい]をクリックします
- ファイルを破棄するには[いいえ]をクリックします。




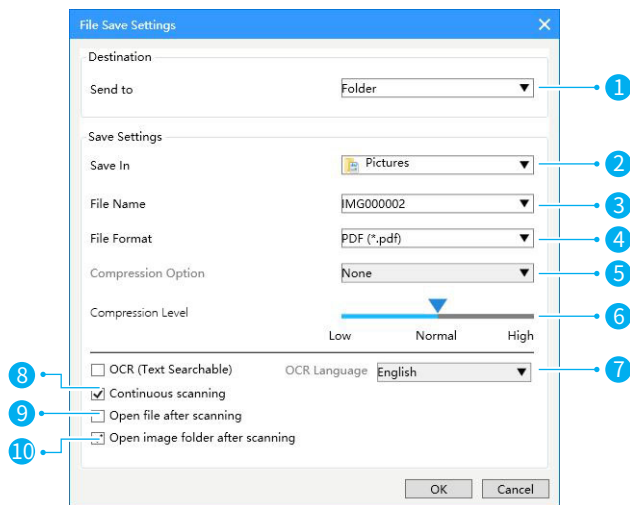
ViiScanを使用したスキャン (続き)

ファイル保存設定の選択

下のフォルダをクリック  ViiScanコントロールの右下隅にあるアイコン
パネルをクリックすると、ファイル保存設定ウィンドウが表示されます。ファイル保存設定ウィンドウでは、スキャンの保存先、ファイル名、ファイル形式、およびスキャンファイルのその他のファイル設定を選択できます。



注記：ファイル保存設定ウィンドウ  アイコンが表示される場合があります
ViiScanはTWAIN準拠のアプリケーションを通じて起動されます。

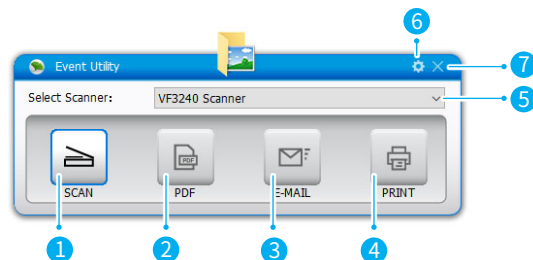


①	に送る	スキャン ファイルの保存先を選択します。
②	保存先	スキャン ファイルのファイル保存パスを選択して編集します。
③	ファイル名	スキャン ファイルのファイル名形式を作成します。
④	ファイル形式	スキャンした画像を保存するファイル形式を選択します。 選択肢: JPEG(*.jpg)、TIFF(*.tif)、TIFF マルチページ(*.tif)、BMP(*.bmp)、PDF(*.pdf)、PDF マルチページ(*.pdf)。
⑤	圧縮オプション	ファイル形式で TIFF ファイルを選択すると、圧縮オプションが有効になり、「なし」、「LZW」、「JPEG」の選択肢が表示されます。
⑥	圧縮レベル	スライダーを使用して、高、中、低の圧縮レベルでファイルを圧縮し、合計サイズを減らします。圧縮レベルが高いほど、ファイル サイズは小さくなり、逆もまた同様です。
⑦	OCR (テキスト検索可能)	この設定は、PDF に送信および OCR オプションで使用できます。テキスト認識を実行するには、ドロップダウン メニューから元のテキストの正しい言語を選択してください。
⑧	連続走査	このオプションをオンにすると、現在のページがスキャンされた後に継続スキャンダイアログボックスがトリガーされ、さらにページのスキャンを続行できるようになります。 21ページをご覧ください。
⑨	ファイルを開く走査	この機能をチェックすると、スキャンと保存が完了した後にスキャンしたファイルが自動的に開きます。
⑩	画像を開くフォルダ後走査	この機能をチェックすると、スキャンと保存が完了した後にスキャンした画像フォルダが自動的に開きます。

イベントユーティリティを使用したスキャン







イベントユーティリティについて

イベント ユーティリティ パネルは、それぞれスキャナ ボタンとして機能する 4 つのスキャン ボタンで構成されています。これらの 4 つのスキャン ボタンは、フォルダー / PDF / 電子メール / 印刷へのスキャン、テキスト OCR の作成、指定されたアプリケーションでのスキャンのオープンなど、ワンステップ スキャンを実行するために、次の定義済みの宛先のいずれかに割り当てることができます。





名前	機能
① スキャンボタン	選択したフォルダーに直接スキャンします。
② PDFボタン	PDF ファイル形式に直接スキャンします。
③ メールボタン	電子メール プログラムに直接スキャンします。
④ 印刷ボタン	スキャンした内容をプリンターに直接コピーして送信します。
⑤ スキャナーを選択	ドロップダウンメニューからスキャナーを選択します。
⑥ 設定	スキャナー設定にアクセスして管理します。
⑦ 隠れる	イベント ユーティリティ パネルを非表示にします。

スキャン先

	フォルダにスキャン 指定したフォルダに直接スキャンします。スキャンが完了すると、スキャンされたデータはコンピュータのフォルダに直接保存されます。
	スキャンしてPDFにする PDF ファイル形式に直接スキャンします。スキャンが完了すると、スキャンされたデータは PDF 形式で保存され、Acrobat Reader で開かれます。
	スキャンして電子メール送信 スキャンしたデータは、指定したフォルダに保存された状態で、電子メールに直接送信されます。スキャンが完了すると、デフォルトの電子メール アプリケーションが開き、スキャンしたデータが空の電子メールに添付されます。
	スキャンして印刷 指定したフォルダに保存されたファイルを使用して、プリンターに直接スキャンします。スキャンが完了すると、スキャンされたデータはコンピュータに接続されているデフォルトのプリンターから印刷されます。
	アプリケーションにスキャン (デフォルト: MSPaint) 指定したフォルダにファイルが保存された状態で、アプリケーション (デフォルト: MS ペイント) に直接スキャンします。スキャンが完了すると、スキャンした画像がアプリケーションで開き、編集できるようになります。
	スキャンしてOCR ドキュメントをスキャンして、TEXT、Word、Excel、PDF などの編集可能なドキュメント形式に変換し、ファイル タイプの選択に応じてワード プロセッサ プログラムまたは Acrobat Reader で開きます。

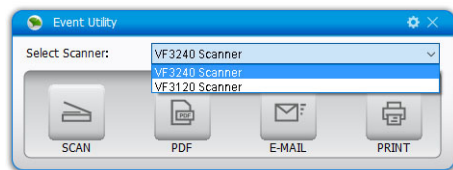
イベントユーティリティを使用したスキャン (続き)

イベントユーティリティの起動

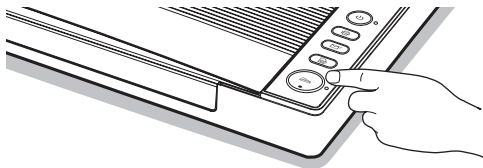
クリックイベントユーティリティ  システムトレイからアイコンをクリックしてイベントを起動します
ユーティリティ パネル。または、システム Windows イベント ユーティリ  アイコンをクリックし、[すべてのアプリ]を選択して
ティ プログラムをクリックします。





1. ドロップダウン リストをクリックしてスキャナーを選択し、イベント ユーティリティ パネルのボタンを直接押して、以前に構成した設定で宛先へのスキャンを開始します。

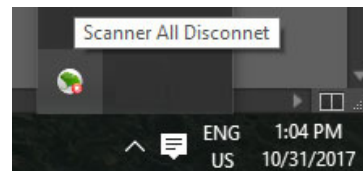


2. または、スキャナーのボタンを押して、宛先へのスキャンを開始することもできます。

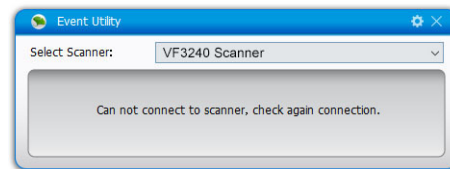


省エネ

スキャナが15分間操作されない場合、スキャナは自動的にオフになります。イベントユーティリティアイコンがシステム  に表示されます。トレイにスキャナが取り外されたことを示すメッセージが表示されます  電源ボタンをもう一度押すと、イベントユーティリティパネルが起動します。省電力機能をオフにするには、[35ページ](#)。



！ 注記：スキャナが切断されると、イベントユーティリティが表示されます。[スキャナーに接続できません。接続を再度確認してください] メッセージ。イベント ユーティリティ パネルを起動するには、ケーブルがスキャナーにしっかりと接続され、電源がオンになっていることを確認してください。



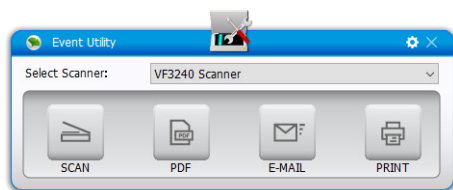
！ 注記：プログラムを使用するには、付属の DVD-ROM からイベント ユーティリティをインストールする必要があります。

イベントユーティリティを使用したスキャン (続き)

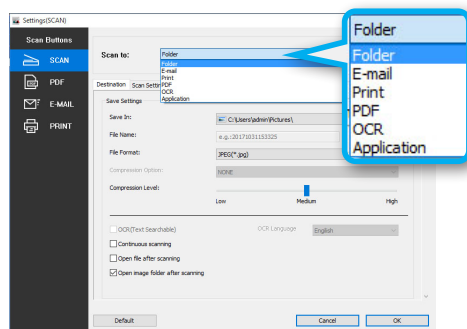
スキャン機能の設定

イベント ユーティリティ パネルのこれらの4つのボタンは、他のスキャン機能に変更したり、設定ダイアログからさまざまな設定を構成したりできます。工場出荷時のデフォルト設定を編集またはリセットできます。

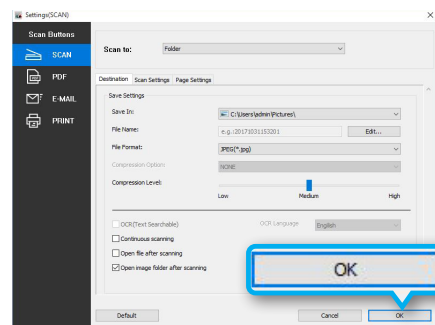
1. イベントユーティリティパネルの右上にある設定アイコンをクリックして、設定ダイアログボックスを開きます。



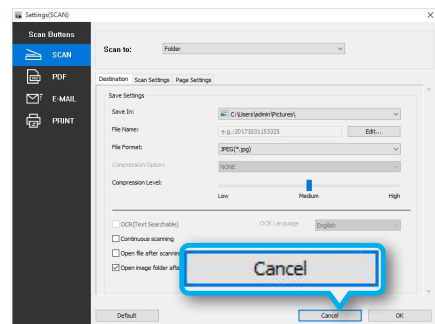
2. ドロップダウンメニューから、スキャン先ボタンに割り当てるスキャン先機能を選択します。



3. クリック[わかりました]選択したスキャンを変更した設定で機能するように設定し、設定メニューを終了します。



4. クリック[キャンセル]変更せずに設定メニューを終了します。



イベントユーティリティを使用したスキャン（続き）

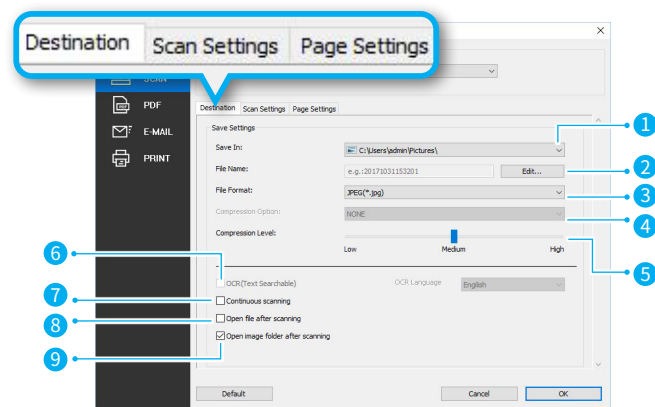
設定タブの調整

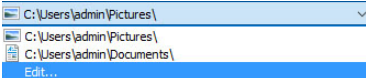
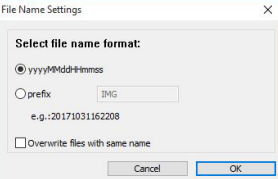
Event Utility の設定ダイアログには、スキャン先機能を設定するための [宛先]、[スキャン設定]、[ページ設定] タブがあります。以下は、機能の説明と使用可能な設定の例です。

目的地タブ

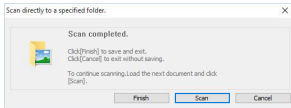
[宛先] タブをクリックすると、選択したスキャン先オプションの設定ページが表示されます。次のように変更できます。

❗ 注記： 設定やプロパティを変更した後は、必ず[わかりました]メニューの下部にあります。



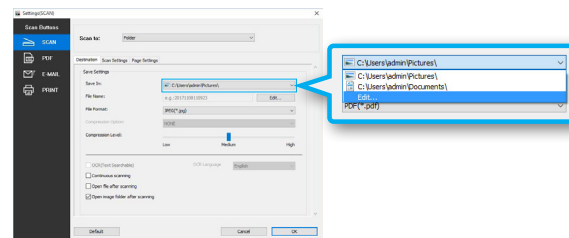
名前	機能
① 保存先	画像ファイルが保存されるフォルダを示します。[参照] をクリックして、スキャンした画像を保存するファイル フォルダを指定します。 
② ファイル名設定	いずれかの設定を使用して、スキャンした画像のファイル名形式を作成できます。 <ul style="list-style-type: none">• yyyyMMddHHmmss: ファイル名は「yyyyMMddHHmmss」形式で作成され、末尾に4桁のシリアル番号が付きます。• プレフィックス: ファイル名は、ファイル名で指定された最大20文字のプレフィックスを使用して作成されます。 
③ ファイルの種類	スキャンした画像を保存するファイル形式を選択します。選択肢: JPEG(*.jpg)、TIFF(*.tif)、TIFF マルチページ(*.tif)、BMP(*.bmp)、PDF(*.pdf)、PDF マルチページ(*.pdf)。 注記： シングル ページ PDF と TIFF は、複数ページの原稿を単一のファイルに分割するために使用されます。 注記： マルチページ PDF とマルチ TIFF は、複数の原稿を1つのファイルに結合するために使用されます。

イベントユーティリティを使用したスキャン (続き)

4	圧縮 オプション	<p>ファイルタイプで TIFF ファイルを選択すると、次の選択肢を持つ圧縮オプションが有効になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • なし：圧縮は使用されません。 • LZW:LZW は、データ損失のない圧縮方式です。ファイルサイズは、カラー データの実際のサイズに近くなります。 • JPEG:JPEG は、一部のデータが失われる非可逆圧縮方式です。この方式は、大きなファイルサイズを縮小するのに最適です。
5	圧縮 レベル	スライダーを使用して、高、中、低の圧縮レベルでファイルを圧縮し、合計サイズを減らします。圧縮レベルが高いほど、ファイルサイズは小さくなり、逆もまた同様です。
6	OCR (テキスト 検索可能)	この設定は、スキャンして PDF に変換および OCR オプションで使用できます。テキスト認識を実行するには、ドロップダウン メニューから元のテキストの正しい言語を選択してください。
7	連続 走査	<p>このオプションをオンにすると、現在のページがスキャンされた後に継続スキャン ダイアログ ボックスがトリガーされ、さらにページのスキャンを続行できるようになります。21 ページをご覧ください。</p> 
8	ファイルを開く 走査	この機能をチェックすると、スキャンと保存が完了した後にスキャンしたファイルが自動的に開きます。
9	画像を開く フォルダ後 走査	この機能をチェックすると、スキャンと保存が完了した後にスキャンした画像フォルダが自動的に開きます。

フォルダにスキャン

この機能を使用すると、指定したフォルダにスキャンすることができます。スキャンが完了すると、スキャンされたファイルはコンピュータのフォルダに直接保存されます。ドロップダウンメニューを選択して[編集]をクリックして、スキャンした画像を保存するフォルダーを指定します。

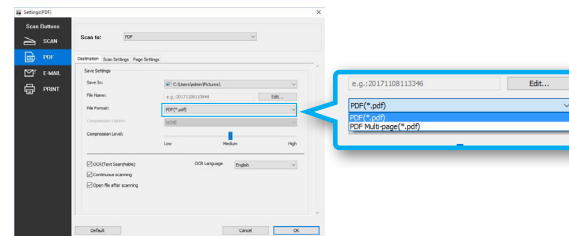


スキャンしてPDFにする

この機能を使用すると、ドキュメントをスキャンして PDF ファイル形式に変換できます。スキャンが完了すると、スキャンされたファイルは PDF 形式で保存され、Acrobat Reader で開かれます。

！ 注記：

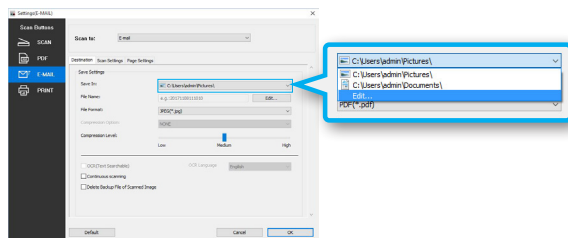
- PDF (*.pdf) は、複数ページの原稿を 1 ページに分割するために使用されます。
- PDF マルチページ (*.pdf) は、複数の原稿を 1 つの PDF ファイルに結合するために使用されます。



イベントユーティリティを使用したスキャン (続き)

スキャンして電子メール送信

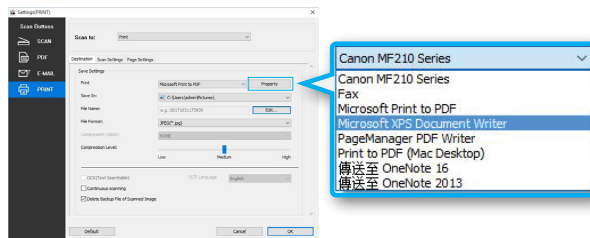
この機能を使用すると、指定したフォルダに保存されているファイルを電子メールに直接スキャンできます。スキャンが完了すると、デフォルトの電子メールアプリケーションが開き、スキャンされたファイルが空の電子メールに添付されます。



！ 注記：スキャンして電子メールに送信するファイル形式は、JPEG と PDF のみをサポートします。

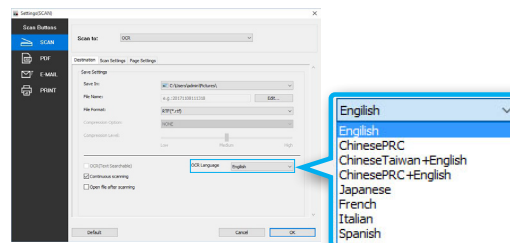
スキャンして印刷

この設定はスキャンして印刷機能でのみ使用できます。スキャンしたファイルを印刷するプリンタを選択するには、[財産]印刷選択から。



スキャンしてOCR

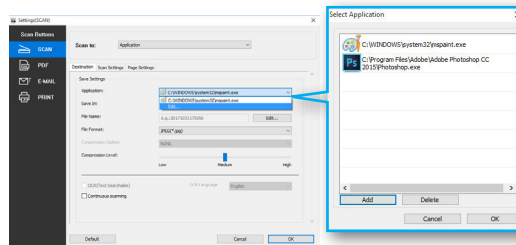
この機能を使用すると、OCR 言語ドロップダウン リストで選択した言語に従って、ドキュメントをスキャンして編集可能なテキスト ファイル形式に変換できます。



アプリケーションへのスキャン (デフォルト: MSPaint)

この設定はスキャンアプリケーション機能でのみ利用可能です。新しいアプリケーションを追加するには、[編集] アプリケーションのドロップダウンメニューから [追加] をクリックしてプログラムフォルダ内の .exe ファイルに移動し、[わかりました] をクリックしてアプリケーション リストに追加します。

！ 注記：アプリケーションが選択したファイル タイプをサポートしていることを確認してください。

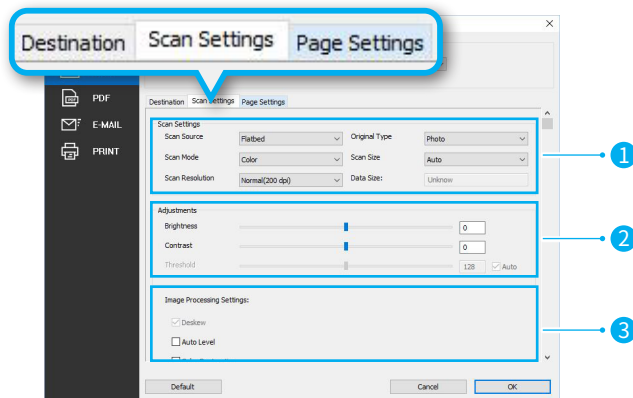


イベントユーティリティを使用したスキャン (続き)

スキャン設定タブ

「スキャン設定」タブをクリックすると、選択したスキャン先オプションの設定ページが表示されます。次のように変更できます。

❗ 注記：設定やプロパティを変更した後は、必ず[わかりました]メニューの下部にあります。



1. スキャン設定:


スキャンソース、スキャンモード、スキャン解像度、原稿タイプ、スキャンサイズ、およびデータサイズの設定。

2. 調整:

明るさ、コントラスト、しきい値の設定。

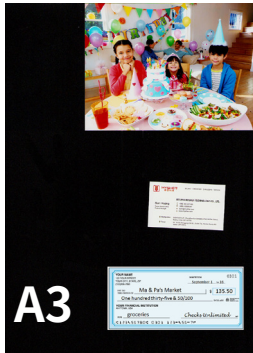

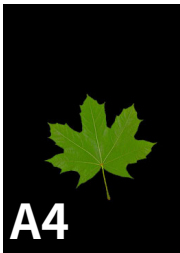

3. 画像処理設定:

自動レベル調整、色の復元、デスクリーン、アンシャープマスク、ほこり除去、ノイズ除去、テキスト強調、背景色のスムージング、パンチ穴の除去、およびエッジ補正設定。

名前	機能
スキャンソース	スキャンソース設定はフラットベッドに固定されています。この設定を変更することはできません。 ❗ 注記： スキャンソースは、スキャナーの種類によって異なる場合があります。
スキャンモード	原稿をスキャンするモードを選択します。選択肢: "色"、"グレー"、"白黒" 
スキャン解決	選択肢: "通常(200dpi)"、"ファイン(300dpi)"、"高画質(600dpi)" ❗ 注記： より高解像度の画像をスキャンする場合は、ViiScan プログラムでスキャンするか、TWAIN インターフェイスを介して画像アプリケーション内でスキャンすることができます。 * 見る 10ページ 詳細については。
オリジナルタイプ	原稿の種類に応じてオプションを選択し、スキャンした画像の全体的な明るさとコントラストを自動調整します。写真: カラー写真を中心としたオリジナル作品。 テキストドキュメント(&L): テキストや線画が中心のオリジナル作品。 雑誌: テキストとカラー写真の両方を備えたオリジナル。 ❗ 注記： スキャンモードを「白黒」に選択すると、原稿タイプの設定は無効になります。
スキャンサイズ	スキャンする画像の出力サイズを、自動、A3、A4、A6、B5、B6、レター、リーガルから選択します。 ❗ 注記： 「自動」を選択すると、用紙サイズが自動的に検出され、スキャンした画像が切り抜かれます。
データサイズ	データサイズは、選択したスキャンサイズとスキャン解像度に基づいて計算されます。ここで示されるデータサイズは推定値にすぎません。実際のファイルサイズは推定値と異なる場合があります。

イベントユーティリティを使用したスキャン (続き)

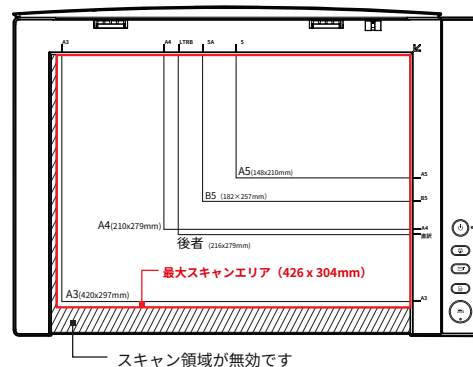
* 次の表は、スキャン サイズ設定の機能例を示しています。

スキャンサイズ	A3 指定されたサイズに従って原稿をスキャンし、トリミングします。	自動 (複数切り抜き) スキャンした画像を元のサイズに応じて自動的に切り取り、傾きを修正します。
出力		
スキャンサイズ	A4	自動 (シングルクロッピング)
出力		

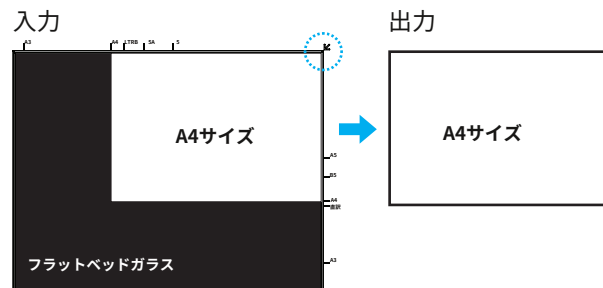
！ 注記： スキャナーガラスに複数の原稿を置く場合は、原稿間に少なくとも 20 mm (0.8 インチ) の隙間があることを確認してください。そうしないと、不正確な切り取りが発生する可能性があります。

！ 注記：

1. この A3 スキャナーの最大領域は 426 x 304mm です。完全なスキャンを行うには、原稿をその領域内に置いてください。



2. 正しいスキャンと選択したサイズの切り抜きを行うために、原稿は常にフラットベッドガラスの上に下向きに置き、矢印マークの位置に原稿を合わせてください。

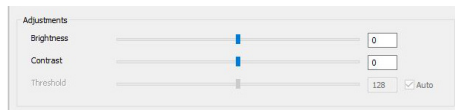


イベントユーティリティを使用したスキャン (続き)

調整

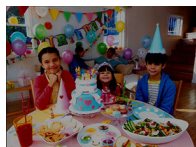
「調整」には、明るさ、コントラスト、しきい値の設定が含まれます。次の例のように調整できます。

注記：スライダーを調整した後は、必ず[わかりました]でメニューの下部。



輝度：

スライダーを使用して値を増減し (-100 ~ 100) 、画像を明るくしたり暗くしたりします。



明るさ -60



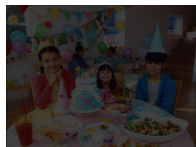
明るさ0



明るさ60

対比：

スライダーを使用して値を増減し (-100 ~ 100)、コントラストを調整します。値を 100 に近づけるほど、明るい領域と暗い領域の間のコントラストが強くなります。



コントラスト -80



コントラスト 0



コントラスト 80

注意：明るさとコントラストは、「カラー」モードと「グレイ」モードでのみ有効になります。

しきい値 (白黒のみ)：

この機能は、白黒モードでスキャンする場合にのみ使用できます。次の例のように、スライダーを使用して、結果に満足するまでしきい値 (-255 ~ 255) を調整します。

手動で



例：

チェック済み "自動" (デフォルト) 鮮明な画像を取得し、画像から暗い背景を除去するために適切なしきい値を自動的に見つけます。



例：

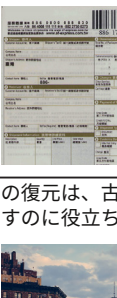
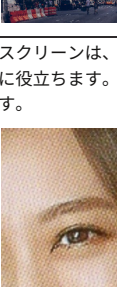
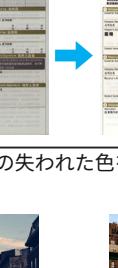

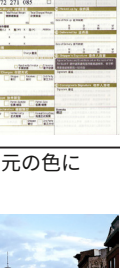
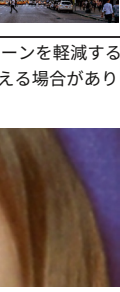
手動しきい値110。



例：

手動しきい値170。

画像処理設定

	<p>自動レベルを使用すると、検出された影、中間調、ハイライトに基づいて、スキャンした画像の色とコントラストの両方を自動的に調整できます。</p> <div> <div> <p>オリジナル</p>  </div> <div> <p>自動レベル適用</p>  </div> </div>
色復元	<p>色の復元は、古い写真の失われた色を復元し、元の色に戻すのに役立ちます。</p> <div> <div>  </div> <div>  </div> </div>
デスクリーン	<p>デスクリーンは、雑誌やその他の印刷物のモアレパターンを軽減するのに役立ちます。デスクリーン後、画像がぼやけて見える場合があります。</p> <div> <div>  </div> <div>  </div> </div>

<p>の 番 目 !</p>	<p>砂 の み</p> <p>コントロール 能力。 メントはe</p>
----------------------------	--

イベントユーティリティを使用したスキャン（続き）

背景
色
スムージング

背景色スムージング機能を使用すると、背景色を滑らかにしたり、背景色を削除して白にしたりできます。

オリジナル



白にする

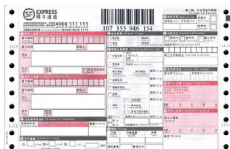


→ スムージングする



パンチ
穴
除去

この機能を使用すると、書類の端にある丸いパンチ穴を取り除くことができます。端にあるパンチ穴は、書類に最も近い色に置き換えられます。



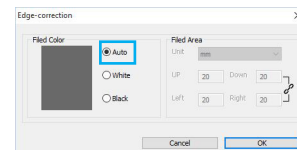
❗ 注記：

- 書類が斜めに置かれ、切り取られていない場合、パンチ穴は削除されません。
- パンチ穴の形状が円形でない場合は、取り外すことができません。
- パンチ穴がテキスト、線、またはグラフィックと重なる場合、パンチ穴は削除できないことがあります。

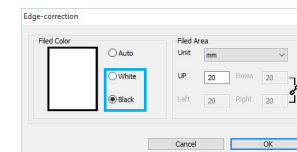
角-
修正
設定

この機能は、欠けているエッジを画像に一致する色で塗りつぶします。また、スキャンしたドキュメントの境界に白または黒のエッジを追加します。

例1: 欠けているエッジの色を自動的に塗りつぶします。



例2: スキャンした文書の境界に白または黒のエッジを追加します。値（1~20mm）を入力することもできます。

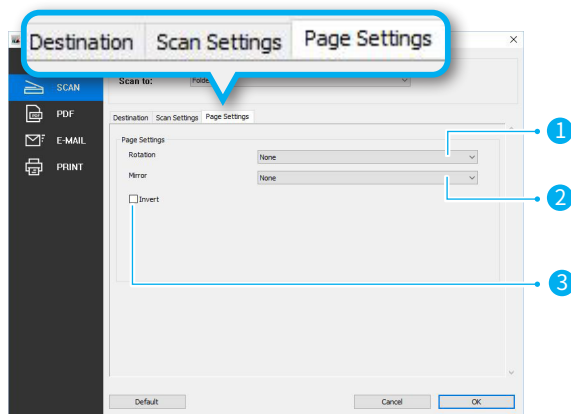


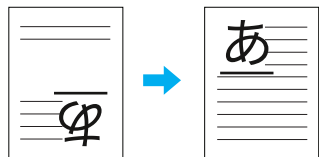
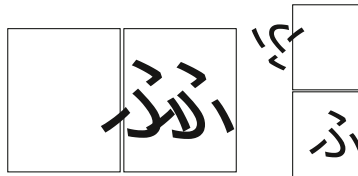

イベントユーティリティを使用したスキャン (続き)

ページ設定タブ

「ページ設定」には、回転、ミラー、反転の設定が含まれます。次の例のように変更できます。

！ 注記：設定を変更した後は必ず[わかりました]メニューの下部にあります。

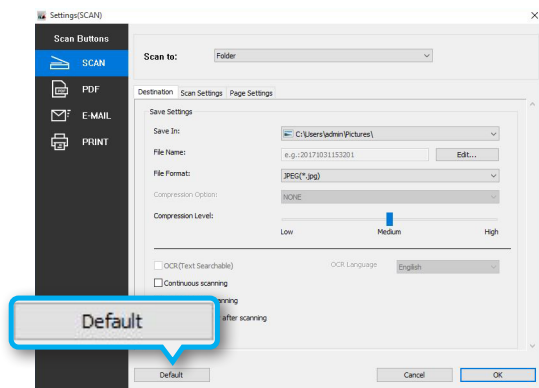


①	回転	<p>画像を回転するには回転角度を選択します。選択肢: 「なし」、「90° 時計回り」、「90° 反時計回り」、「180°」。</p> 												
②	鏡	<p>ドキュメントのミラー タイプを選択します。選 択肢: 「なし」、「レベル」、「垂直」</p> 												
③	反転	<p>この機能は、スキャンした画像の色を反対の色に反転しま す。</p> <div><p>Example of model release form</p><table><tr><td>Name of person photographed</td><td></td></tr><tr><td>Address</td><td></td></tr><tr><td>Telephone</td><td></td></tr><tr><td>Gender</td><td></td></tr><tr><td>Occupation</td><td></td></tr><tr><td>Location of Photograph</td><td></td></tr></table></div> 	Name of person photographed		Address		Telephone		Gender		Occupation		Location of Photograph	
Name of person photographed														
Address														
Telephone														
Gender														
Occupation														
Location of Photograph														

イベントユーティリティを使用したスキャン (続き)

デフォルトにリセット

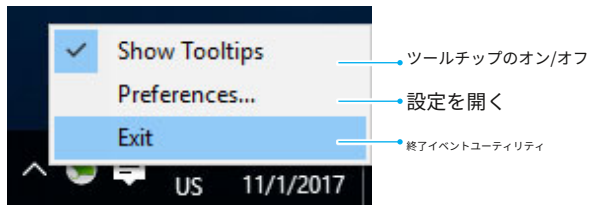
イベントユーティリティのすべての設定をデフォルト値に戻すには、[デフォルトメニューの下部にある[]をクリックします。



終了イベントユーティリティ

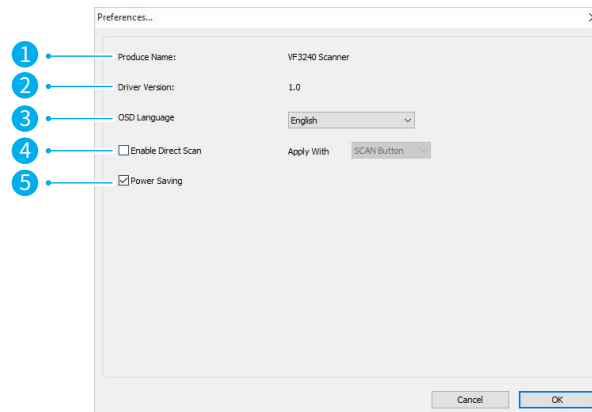
イベントユーティリティを終了するには、システムトレイのイベントユーティリティアイコンを右クリックし、[終了]を選択します。

! 注記: この選択で「環境設定」を設定したり、「ツールチップ」のオン/オフを切り替えることもできます。



環境設定

設定メニュー内で以下の変更を行うことができます。



! 注意: 設定を変更した後は、必ず[わかりましたメニューの下部にある[]をクリックします。

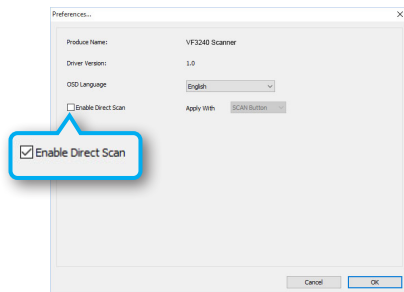
1	商品名: 現在接続されているスキャナーの名前を表示します。
2	ドライバーバージョン: ディスプレイドライバーのバージョン。
3	OSD言語: 画面表示言語を選択して変更します。
4	ダイレクトスキャンを有効にする: 選択したスキャンボタン設定でダイレクトスキャンを有効にします。36ページ参照詳細については。
5	省エネ: この機能をチェックすると、15分間操作がないとスキャナーの電源が自動的にオフになります。

イベントユーティリティを使用したスキャン (続き)

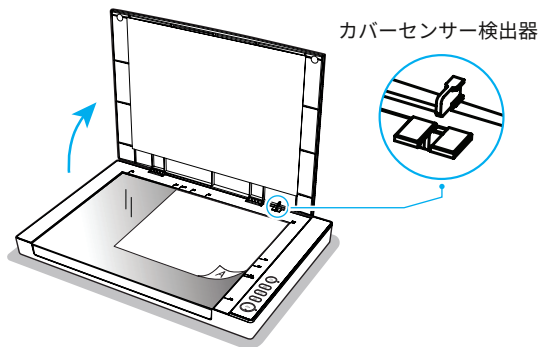
ダイレクトスキャンを有効にする

ダイレクトスキャン機能は、カバーセンサーを検出することにより、スキャナーのカバーが閉じられているときに次の手順でスキャナーを自動的にスキャンできるようにします。

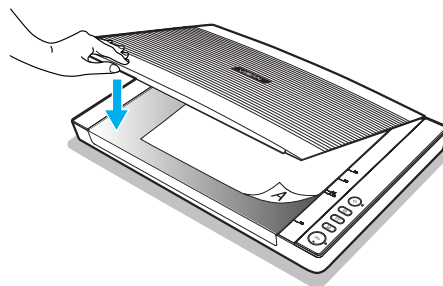
1. 設定メニューを開き、[ダイレクトスキャン]をクリックし、スキャン設定を適用するボタンを1つ選択します。



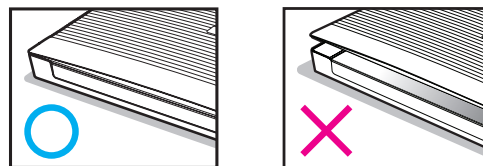
2. スキャナーのカバーを開き、原稿をセットします。



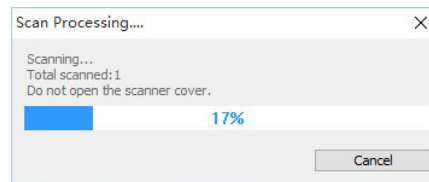
3. スキャナーのカバーを閉じます。



！ 注記：スキャナーのカバーがしっかりと閉まっていることを確認してください。そうしないと、ダイレクトスキャン機能に影響する可能性があります。



4. カバーを閉じると、スキャナーは自動的にスキャンを実行します。スキャンを続行するには、スキャナーのカバーを開いて次のドキュメントをセットし、再びカバーを閉じます。

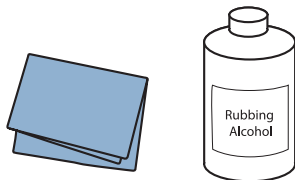


メンテナンス

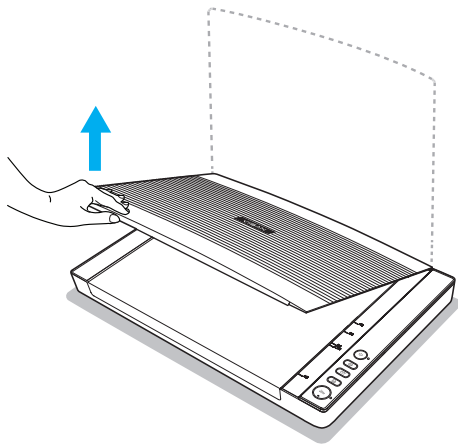
フラットベッドガラスのクリーニング

1. イソプロピル消毒用アルコール (95%) を少し湿らせた清潔な糸くずの出ない布を使用して、フラットベッド ガラスを清掃します。

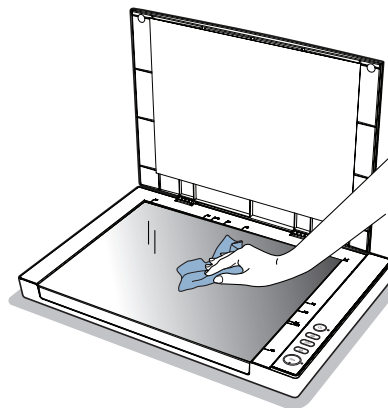
❗ 注記：クリーナーをスキャナーに直接スプレーしないでください。



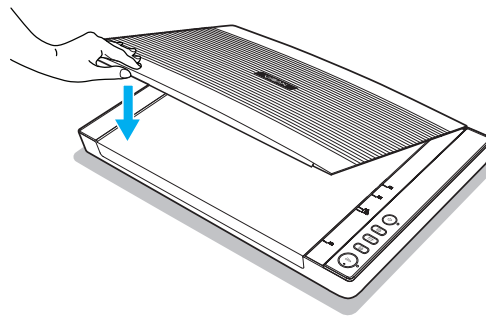
2. スキャナーのカバーを 90 度の角度で持ち、まっすぐ立てます。



3. フラットベッドガラスの表面全体を拭きます。



4. クリーニングが完了したら、スキャナーのカバーを閉じます。



仕様

モデル	VF3240		VF3120	
スキャナタイプ	A3高速フラットベッドスキャナ			
スキャンセンサー	コンタクトイメージセンサー（CIS）			
光源	3色（RGB）LED			
色深度	カラー: 48 ビット入力、24 ビット出力 グレース ケール: 16 ビット入力、8 ビット出力			
光学解像度	2400dpi×2400dpi		1200dpi×1200dpi	
スキャン速度	4秒/ページ（200dpi、A3サイズ）		8秒/ページ（200dpi、A3サイズ）	
スキャンエリア（最大）	304 x 426 mm (11.98" x 16.8")			
機能ボタン	スキャン / PDF / メール / 印刷			
出力フォーマット	B M P、PNG、JPEG、PDF、ティフ、複数ページのPDF、ティフ			
インターフェース	高速USB 2.0			
プロトコル	TWAIN / WIA 対応			
電力要件	12 VDC/2A、24W (入力: 100~120VAC または 200~240VAC、50~60Hz)			
消費電力	スキャン: 8.5W			
省エネ	15分間操作しないと自動的に電源がオフになります			
動作温度	10 °C - 35 °C (50 °F - 95 °F)			
動作湿度	110% ～ 85% RH			
寸法（長さ x 幅 x 高さ）	565 x 394 x 61 ミリメートル			
重さ	約4.3kg（9.4ポンド）			
OSの互換性	Windows 7、8.1、10、11			

トラブルシューティング

スキャナーのライトがエラーを示しています:

スキャナーに赤いライトが表示されます。

- スキャナーがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。
- スキャナーが取り外されていることを確認し、スキャナーをオフにしてから再度オンにします。
- スキャナードライバがインストールされており、「デバイス マネージャー」に正しく表示されていることを確認します。

スキャナーの緑色のライトが点滅し続けます。

- 電源ボタンを長押しして電源をオフにし、再度オンにします。
- スキャンソフトウェアを再起動します。
- それでも問題が解決しない場合は、電源アダプタを抜き差しし、再度電源を入れてください。

スキャン開始時の問題:

ボタンを使用してスキャンできません。

- USB ケーブルと電源ケーブルがスキャナーとコンピューターにしっかりと接続されていることを確認します。
- 「イベントビューティティ」ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認してください。
- システムトレイで「イベントビューティティ」が正しく起動されていることを確認します。
- スキャナードライバがインストールされており、「デバイス マネージャー」に正しく表示されていることを確認します。
- スキャナーの電源がオンになっていることを確認してください。

ViiScan を使用してスキャンできません。

- USB ケーブルと電源ケーブルがスキャナーとコンピューターにしっかりと接続されていることを確認します。
- スキャナーの電源がオンになっていることを確認してください。
- スキャナードライバがインストールされており、「デバイス マネージャー」に正しく表示されていることを確認します。
- 「イベントビューティティ」ソフトウェアを使用しているかどうかを確認してください。使用している場合は、使用を中止して、ViiScan を再起動してください。

TWAIN を使用してスキャンできません。

- TWAIN 準拠のアプリケーションを使用している場合は、スキャナーとして正しいスキャナーが選択されていることを確認してください。
- TWAIN 対応アプリケーションでまだスキャンできない場合は、ドライバを再インストールしてもう一度試してください。
- 32 ビット Adobe Photoshop を使用している場合は、TWAIN プラグインがインストールされていることを確認してください。
- Adobe Photoshop を 64 ビット モードで実行する場合、TWAIN はサポートされません。Adobe Photoshop を 64 ビット モードで実行するときにスキャンソリューションが必要な場合は、スキャナーの WIA (Windows Image Acquisition) インターフェイスを使用してください。

トラブルシューティング (続き)

スキャンした画像の問題:

スキャンした画像に汚れやシミが現れる。

- スキャナーのガラスを清掃します。37ページ参照詳細については。
- 原稿や原稿カバーを強く押し付けしないでください。強く押し付けると、かすれ、汚れ、シミが発生する場合があります。

スキャンした画像にモアレパターンが表示されます。

- 原稿が印刷された文書である場合、スキャンした画像にモアレパターンが現れることがあります。
- ViiScan または Event Utility の「画像処理設定」タブに移動して、「デスクリーニング」をチェックし、再度スキャンします。

スキャンの問題:

ViiScan でサムネイルをプレビューできません。

- スキャナーガラスに複数の原稿を置く場合は、原稿間に少なくとも 20 mm (0.8 インチ) の隙間があることを確認してください。
- 原稿がまっすぐに置かれていることを確認してください。

1200/2400 dpi スキャンを実行できません。

- 付属のイベント ユーティリティ ソフトウェアは、最大 600dpi のスキャン解像度のみを提供します。
- より高解像度の画像をスキャンする場合は、ViiScan プログラム内または TWAIN 準拠のアプリケーションを使用してスキャンできます。

スキャナーガラス上の正しい領域をスキャンできません。

- 原稿が正しくセットされていることを確認し、位置矢印マークを合わせます。

ファイルをフォルダに保存できません。

- 設定で指定したフォルダーが存在するかどうかを確認します。存在しない場合は、別のフォルダーを指定します。
- スキャンしたファイルを保存するために、コンピューターのハードドライブに使用可能な空き容量があるかどうかを確認します。

スキャンしてメール送信機能は使用できません。

- 電子メール アプリケーションがインストールされ、電子メール アカウントが設定されていることを確認します。
- スキャンしたファイルのファイルサイズがメールサーバーで設定された添付ファイルのサイズ制限を超える場合、ファイルは送信できません。

スキャンして印刷機能は使用できません。

- プリンター ドライバーがインストールされ、プリンターがコンピューターに接続されていることを確認します。
- プリンターの電源がオンになっていることを確認してください。

スキャンしてアプリケーションに送信する機能は使用できません。

- 使用するアプリケーションが、設定で選択したファイル形式を開くことができることを確認してください。

トラブルシューティング (続き)

スキャン速度が非常に遅いです。

- 高解像度、大きなサイズでスキャンする場合、スキャンに通常より時間がかかります。
- スキャン速度を優先するには、設定で解像度を低く設定します。
- 「デスクリーニング」を適用すると、スキャン処理が遅くなる可能性があります。

ファイルサイズが大きすぎます。

- ファイル圧縮スライダーを使用して、ファイルをより小さいサイズに圧縮します。
- 設定で解像度を低く設定します。

ドライバーまたはアプリケーションのアンインストールとインストール:

スキャナー ドライバーとアプリケーションをアンインストールします。

特定の問題を解決するため、またはオペレーティング システムをアップグレードする場合は、スキャナー ドライバーとアプリケーションをアンインストールしてから再インストールする必要がある場合があります。

1. 実行中のすべてのアプリケーションを終了し、スキャナーをコンピューターから取り外します。
2. スタートボタンを右クリックし、「プログラムと機能」を選択します。(例: Windows 10)
3. アンインストールするアプリケーションまたはドライバーを選択します。
4. 前の手順に従って、アプリケーションまたはドライバーをアンインストールします。

! 注記: スキャナー ドライバーを再インストールする場合は、スキャナーの USB ケーブルを再度接続し、スキャナー デバイスが正常に構成されるまで待機してください。

VIISAN

スマートイメージングがあなたの人生を変える

[詳しくはこちら](#)